

## 令和4年度福島県土砂災害発生危険基準線検討会(第1回)を開催しました

「土砂災害警戒情報」の精度向上に向け、発表基準の見直しを行うため、専門家から助言や提言を得るために以下のとおり検討会を開催しました。

### ◆ 令和4年度福島県土砂災害発生危険基準線検討会(第1回)

- 1 開催日時 令和4年7月25日(月) 13:30~15:30
- 2 開催場所 福島市杉妻町3-45  
杉妻会館 3階 百合の間
- 3 検討会委員長 日本大学 工学部  
名誉教授 高橋 迪夫  
検討会委員 国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究室  
室長 中谷 洋明  
〃 国土交通省 福島河川国道事務所  
副所長 中村 敏也  
〃 気象庁 福島地方气象台  
防災管理官 鈴木 達也  
〃 福島県 危機管理部  
災害対策課長 平野井 徹  
〃 福島県 土木部  
砂防課長 近内 剛
- 4 検討会結果 土砂災害警戒情報の発表精度を向上させるため、現行の発表基準における課題と、見直し方針について事務局案を説明し、了承をいただきました。



検討会議事の様子

# 令和4年度 福島県土砂災害発生危険基準線検討会

日 時：令和4年7月25日（月）13:30～

場 所：杉妻会館 3階 百合の間

（福島県福島市杉妻町3-45）

## 次 第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 検討会設置の趣意説明
- 4 委嘱状の交付
- 5 検討会の要綱案について
- 6 委員長の選出
- 7 議事
  - (1) CL見直しの目的および背景
  - (2) CL対象災害の選定について
  - (3) 応答局面の作成について
  - (4) CLの選定方法について
  - (5) 除外メッシュの設定方針案について
  - (6) 今後の予定について
- 8 その他
- 9 閉会

# 令和4年度 第1回福島県土砂災害発生危険基準線検討会の検討内容

## 【土砂災害発生危険基準線見直しの目的】

- ▶ 土砂災害の見逃しを無くし、土砂災害警戒情報の空振りを低減するべく、土砂災害警戒情報の精度向上のため最新の降雨や発生災害の状況を取り込み、また、国から発出されている各種設定手法を用いて、土砂災害発生危険基準線の見直しを行う。

項目		現行CL (2015年3月28日運用開始)	新CL
降雨データ	期間	1991年4月～2012年12月	2006年4月～2021年12月 (2006年4月から1kmメッシュ運用開始のため)
	解析雨量	5kmメッシュ値 (一部1kmメッシュ値を5kmメッシュ値に変換)	1kmメッシュ値
	土壌雨量指数	5kmメッシュ値	1kmメッシュ値
応答局面	設定単位	5kmメッシュ	1kmメッシュ
	パラメータ	旧推奨パラメータ	H29事務連絡 新推奨パラメータ
	等RBFN 出力値間隔	0.1	0.05
CL対象災害		1991年4月～2012年12月 の194件	2006年4月～2021年12月 の208件
CL設定	設定単位	5kmメッシュ単位	1kmメッシュ単位
	災害発生 メッシュ	災害捕捉	災害捕捉 + 降雨履歴2位捕捉
	災害非発生 メッシュ	同じ細分区域内のCL対象災害発生メッシュを参考に設定	降雨履歴2位捕捉
	土壌雨量指数 下限値	CLのx切片値とCL対象災害発生時の土壌雨量指数の割合で設定 9気象区分ごとに最小値と最小割合を設定	CLのx切片値とCL対象災害発生時の土壌雨量指数の割合 で設定
除外メッシュ		以下に該当しないメッシュを除外する ・土砂災害危険箇所、土砂災害実績箇所	以下に該当しないメッシュを除外する ・土砂災害危険箇所、土砂災害実績箇所、土砂災害警戒区域、平地以外で人家がある場所、避難路

今回の見直しにおける変更点

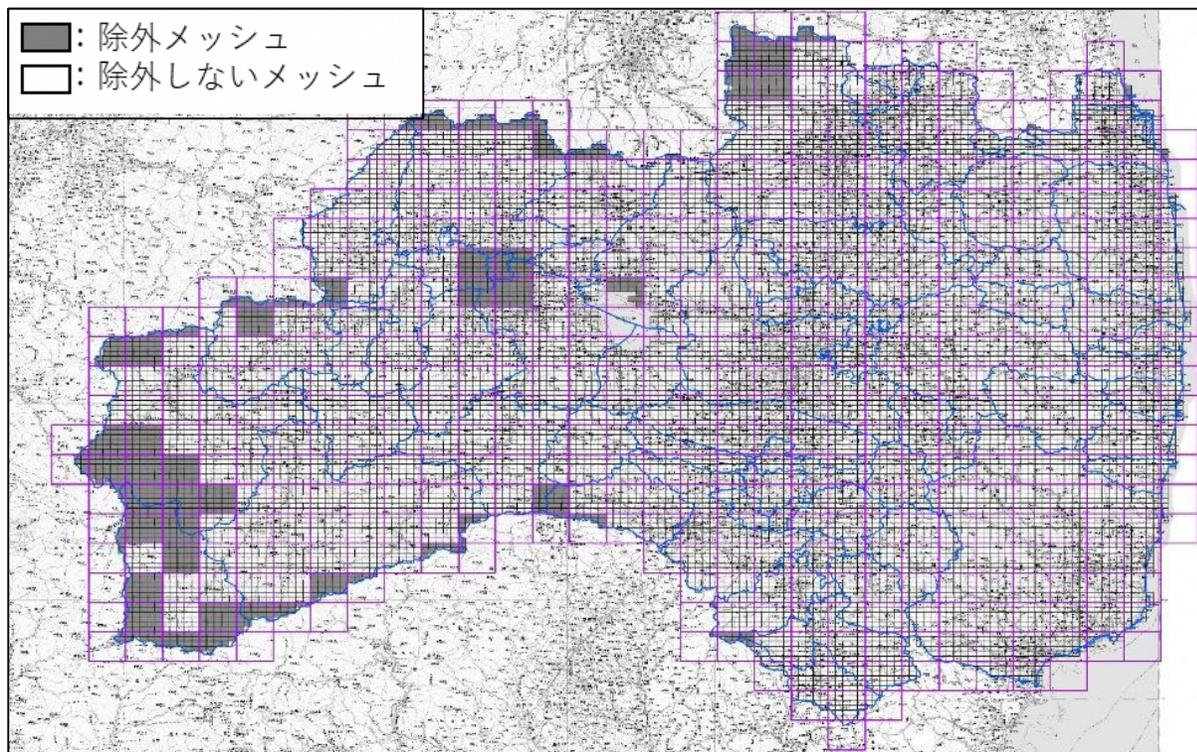
# 令和4年度 第1回福島県土砂災害発生危険基準線検討会の検討内容

## 【除外メッシュの見直し】

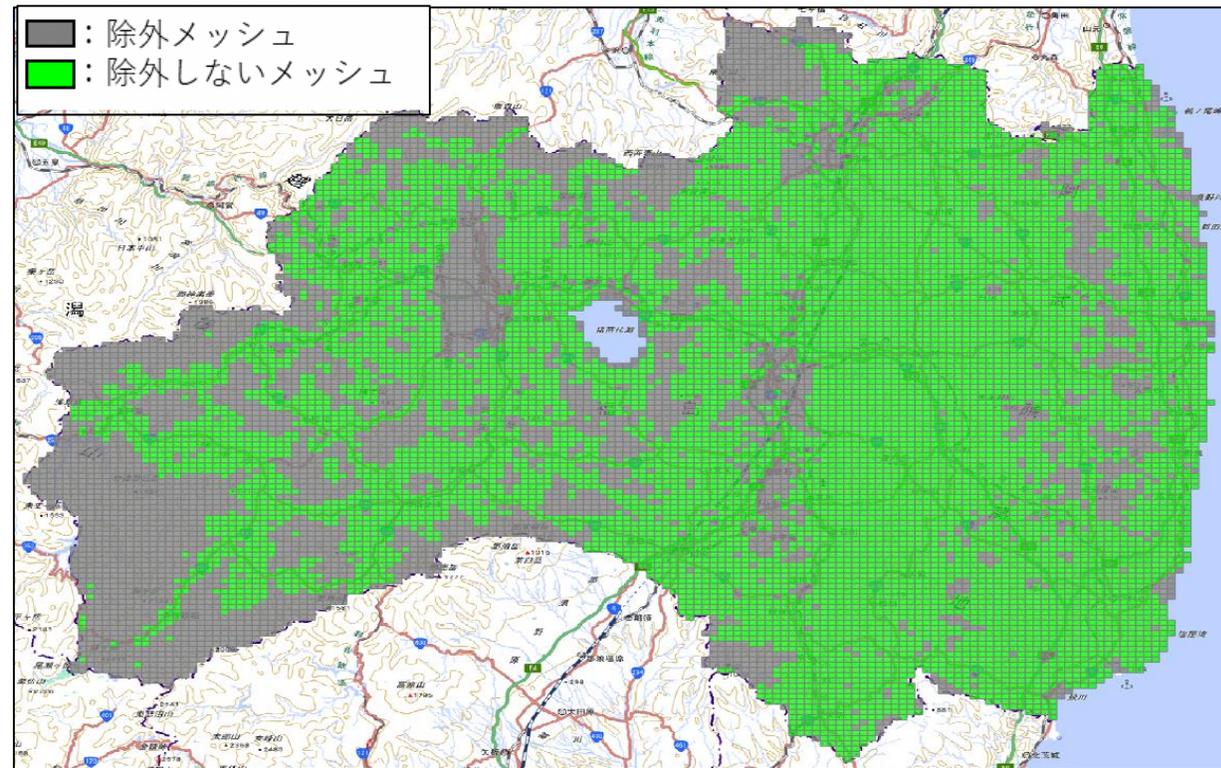
土砂災害による人家への影響性がなく、土砂災害警戒情報の必要がないメッシュを見直す。（市町村確認実施）

- ・土砂災害危険箇所、災害発生箇所を除外しないメッシュとする
- ・**現行5kmメッシュ単位を、1kmメッシュ単位で除外【今回見直し】**
- ・**土砂災害警戒区域を除外しない【今回見直し】**
- ・**急傾斜地があり、人家等または避難路があるメッシュを除外しない【今回見直し】**

結果 現行 1,080メッシュ除外（全体の約1割除外）      変更 4,146メッシュ除外（全体の約3割除外）  
現行より除外されるメッシュが増え、必要がない土砂災害警戒情報の判定が無くなるため、空振り防止が期待される。



現行除外メッシュ(5kmメッシュで85個)  
1kmメッシュの換算で1,080個（全体の約1割）



新除外メッシュ  
1kmメッシュ 4,146個（全体の約3割）